

## 会 議 結 果

会議名	令和元年度 第3回西尾市地域公共交通活性化協議会
日時	令和2年2月4日(火) 午前9時30分～11時20分
場所	西尾市役所 22会議室
出席者	西尾市地域公共交通活性化協議会委員17名 事務局4名 (欠席:河合貴夫委員)
傍聴者	5名
議 事	<p><b>1 開会・あいさつ</b></p> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・配布資料確認</li> </ul> <p>○石原会長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会出席のお礼。本日の協議会は、公共交通再編のための集大成。市民のため、良い公共交通体系を築けるよう忌憚のない意見を出してほしい。</li> </ul> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員児童委員協議会委員について、改選により、前任の岡田様から柵木様に変更。</li> </ul> <p><b>2 議題</b></p> <p><b>(1) 西尾地区バス交通再編案について(協議事項)</b></p> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1-1～1-3により説明。</li> </ul> <p>○中村委員(障害者福祉団体連合会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・免許証返納対策としても、このようなきめ細かい路線とすることは良いと思う。</li> <li>・周知が非常に重要。積極的に周知していきたい。</li> </ul> <p>○小川委員(中部運輸局愛知運輸支局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃止する路線はあるか。あるならば、今後は資料に載せると良いと思う。</li> <li>・バス事業者によるプロポーザル参加がなく不調であった2路線(平坂中畑線、寺津矢田線)について、道路運送法21条許可を活用していただくととても良いと思う。10月からは4条許可を取れるように進めてほしい。</li> <li>・新規路線としてフィーダー系補助が利用できるかもしれないので相談してほしい。</li> </ul> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃止路線について、今回の資料にはないが、地域別に説明会でまわった際は、廃止する停留所も含めて資料を作成し説明した。今後は資料にも載せる。</li> </ul> <p>○松尾副会長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・六万石くるりんバス、名鉄東部交通バス運賃200円統一は利用者にとってとてもわかりやすく良いと思う。</li> <li>・運賃200円の支払方法はどのようなか。</li> <li>・フォローアップ体制の最低維持基準について、小型バス車両は5人とあるが、現在の六万石くるりんバス小型バス路線の1便平均利用者数はどのくらいか。</li> <li>・事業評価のカバー率について、鉄道駅から1km圏域は高齢者にとって厳しいため、例えば500mなど、もう少し短い距離で見ると良いと思う。</li> <li>・今後のスケジュールについて、新聞報道の影響は大きいので、プレスリリースをぜひしてほしい。</li> </ul>

○事務局

- ・運賃200円の支払方法について、六万石くるりんバスまたは名鉄東部交通バス下車時に200円を支払い、運賃箱近くに日付入りの乗継券を置いておき持ってもらう。以降の六万石くるりんバス乗車は乗継券提示により無料。名鉄東部交通バスの定期券については、名鉄東部交通バスの定期券を六万石くるりんバス下車時に提示することで無料にする。
- ・最低維持基準の5名というのは、バス車両ではなくてタクシーなど普通車でも乗れる人数というところから設定した。現在の六万石くるりんバスの1便平均は利用者が順調に増加しており、10-11人程度。運行当初は利用人数が落ち込むこともあると思う。目標値は別に設定する予定。
- ・事業評価のカバー率については公共交通計画に記載しているため、これで出したい。
- ・前回六万石くるりんバスを無料運行した際のアンケート結果では、半分以上が初めて乗った方だった。実際にバスに乗ってもらうために、無料運行の力は大きいと思うので、広報、プレスリリース等様々な方法で周知に努めたい。

○小川委員（中部運輸局愛知運輸支局）

- ・碧南市と岡崎市の乗入について、説明をお願いしたい。

○事務局

- ・西野町線「碧南鷲塚」で碧南市くるくるバスと接続。乗継できるようダイヤ設定をしてある。
- ・三和線北部地域はスーパーのない地域であるため、スーパーのある岡崎市「岡崎中島」に乗入を行う。また、3月3日の岡崎市の交通会議に事務局が説明に出向く。

◎議題（1）について全会一致で承認。

**（2）一色地区コミュニティバス「いっちゃんバス」の見直し案について（協議事項）**

○事務局

- ・資料2-1～2-3により説明。

○小川委員（中部運輸局愛知運輸支局）

- ・いっちゃんバスも六万石くるりんバスと同様、道路運送法21条許可にて試験運行後、10月から4条許可による運行を目指すということによいか。

○事務局

- ・良い。

○松尾副会長

- ・フリー乗降区間について、警察との協議は済んでいるか。済んでいない場合、後日書面協議が必要か。

○事務局

- ・フリー乗降区間については、資料2-3で示した区間が最大となる。警察とは協議を開始しているが、修正があった場合は事務局一任でお願いできないか。

○小川委員（中部運輸局愛知運輸支局）

- ・道路運送法21条許可による試験運行のため、今回は事務局一任で良い。

○石原会長

- ・フリー乗降について、とても良い取り組みだと思う。ぜひ成功させてほしい。

○松尾副会長

- ・いっちゃんバスの運賃体系についてはどのようなか。

○事務局

- ・六万石くるりんバスと同様の運賃体系。

◎議題（2）について全会一致で承認。

**（3）名鉄東部交通バスの改正について（協議事項）**

○事務局

- ・資料3-1～3-3により説明。

◎議題（3）について全会一致で承認。

**（4）デマンド型乗合タクシー「いこまいかー」の制度変更について（協議事項）**

○事務局

- ・資料4-1～4-3により説明。

○小川委員（中部運輸局愛知運輸支局）

- ・タクシーチケットとのすみ分けはどのようなか。
- ・タクシー会社との話はどの程度進んでいるか。

○事務局

- ・西尾市では福祉部局で障害者及び高齢者（条件有）にタクシーチケットを配布している。すみ分けとしては、いこまいかーは公共交通として見ていただき、行き先は限定的ではあるが、自宅から使える公共交通として、目的によってタクシーチケットと上手に使い分けをして便利に使ってほしい。
- ・現在、市内タクシー業者3社と話を進めている。幡豆町の鹿川、大沢の地域は生活圏が蒲郡市や幸田町になるため、今後は蒲郡市、幸田町のタクシー会社とも話を進めていきたい。

○松尾副会長

- ・地域によってはこのようなタクシー補助の方が生活の実情に合っている地域もあるため、とても良いと思う。
- ・地区ごとに目的地が異なるため、利用者への正しい説明と周知が重要。タクシーの運転手についても混乱してしまうといけなしのでしっかりと周知説明をしてほしい。

○事務局

- ・利用者へのPRは積極的にしていく。タクシー運転手へは無理のない範囲で話を進め、周知説明はしっかり行う。

○月脚委員（愛知県タクシー協会 代理）

- ・いこまいかーの清算方法はどのようなか。

○事務局

- ・タクシーのメーター料金と300円の差額を市が支払う。

○川村委員（名鉄東部交通労働組合 代理）

- ・吉良地区いこまいかーについて、荻原小校区の目的地はどのようなか。

○事務局

- ・いこまいかーの利用登録時に、吉良吉田エリアと上横須賀エリアのどちらのエリアが近いかが決めて、登録証を発行する。

○月脚委員（愛知県タクシー協会 代理）

- ・年末年始の休み6日間については、利用者にとっては出かけられず厳しいという声を聞いた。特に平坂中畑線と寺津矢田線については、年末年始休みのない名鉄東部交通バスを引き継ぐ路線となるため、年末年始の運休は見直してはどうか。

○事務局

- ・実施するのであれば、路線を限定せずに市全体で行うことになると思う。例えば、試験的に年末年始に運行を行ってみて効果を見てみる。また、ニーズ調査を試みるなど、次回会議以降に検討していきたい。

◎議題（4）について全会一致で承認。

**3 その他**

○愛知運輸支局からのお知らせ（参考資料1）

参考資料1により、小川委員（中部運輸局愛知運輸支局）より説明。

- ・あらかじめ手続きを行うことで、運行の効率化を図ることができるため、必要があれば活用してほしい。
- ・バス・トラック運転・乗車体験会を開催する。バスの運転手不足が深刻となっている。積極的にPRしてほしい。

○地域間幹線系統の令和元年度事業評価について（参考資料2）

- ・参考資料2により、事務局より説明。

○Google 乗換案内への対応について（参考資料3）

- ・参考資料3により、事務局より説明。

○PayPay の導入について

- ・西尾市は昨年、キャッシュレス決済に関する連携協定を PayPay と締結した。西尾市のコミュニティバスに関しても4月から導入する。

#### **4 閉会**

以上